

事後評価調書

I 事業概要						
事業名	治山事業(小規模治山事業(治山施設機能向上))					
地区名	しんしろしかわじ とうごう 新城市川路字東郷					
事業箇所	しんしろしかわじ とうごう 新城市川路字東郷 地内					
事業のあらまし	溪岸侵食による不安定土砂の流出が多くみられ、山地災害の危険性が高い。そのため、地元からの要望と荒廃現況を勘案して流路工を計画した。					
事業目標	【達成(主要)目標】 流路工1個を設置し、荒廃溪流の保全を図る。					
事業費	事業費		内訳			
	11百万円		■工事費 11百万円			
事業期間	採択年度	2013年度	着工年度	2014年度	完成年度	2014年度
事業内容	流路工1個					
II 評価						
①事業目標の達成状況	1) 主要目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>目標とする治山施設が整備された。 事業完了後、山地災害は発生していない。</p> <p>【達成状況に対する評価】</p> <p>治山施設が整備されたことにより、荒廃溪流が適切に保全され、山地災害の未然防止が図られている。</p>				
	2) 副次目標の達成状況	<p>【達成状況】</p> <p>【達成状況に対する評価】</p>				
III 対応方針						
今後の事後評価の必要性	事業目標は達成されており、今後の事後評価の必要性はない。					
改善措置の必要性	事業目標は達成されており、今後の改善措置の必要性はない。					
同種事業に反映すべき事項	標準的な事業計画・工法で施工しているため、同種事業に反映すべき事項は特に無い。					